

今小路通り歩行者尊重道路 専門部会ニュース

第 1 号
平成18年5月 発行
今小路通り歩行者尊重道路
専門部会

歩行・居住環境の向上を目指して

今小路通りの休日の現状

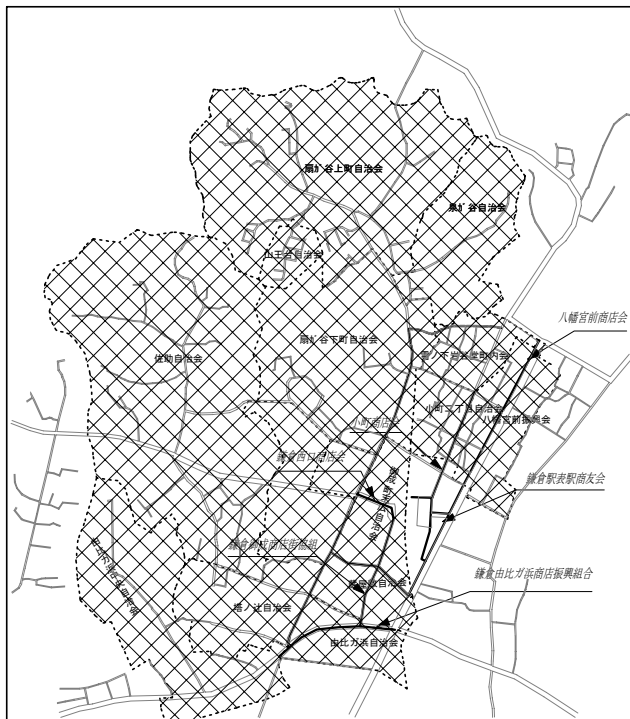


今小路通り（六地藏から市役所前の交差点・寿福寺・川喜多邸を経由して鉄の井までの約1,500mの道路）の歩行・居住環境の向上を図るため、地元自治町内会、商店会の推薦による委員と公募による市民委員で専門部会を発足し第一回目を四月二十六日に市庁舎二階全員協議会室で行いました。

専門部会の発足

専門部会では、地元の方や鎌倉を訪れた方が、安心して歩けることとはもとより、地元の方が生活の中で、また、訪れた方が観光の中で文化や自然を楽しむながら安全に散策できる道路のあり方について話し合いを進め、平成十九年十月を目途に計画づくりを進めて行こうと考えています。

自治町内会・商店会別案内図



——— 今小路通り
——— 各商店会
▨▨▨▨▨ 各自治町内会

【話し合いの進め方】

今小路通りは、今年度から計画的に道路の改良や修繕工事を予定していますが、大幅な道路の拡幅等による歩道や車道の整備が出来ません。改良・修繕計画にあった道路のあり方について、議論（ワークショップ形式等）をしながらハード・ソフト両面で計画づくりを行う予定です。

専門部会のメンバー

[自治会・町内会の代表]		[商店会]	
八幡宮前振興会	小島 皓史	八幡宮前商店会	松岡 英男
雪ノ下岩谷堂町内会	松島 誠一	小町商店会	今市 忠志
佐助自治会	入江 英雄	鎌倉表駅商友会	
山王台自治会	酒井 捷允	鎌倉御成商店街協同組合	山崎 巳之吉
扇ガ谷上町自治会	伊沢 治伸	鎌倉西口商店会 ●	奴田 不二夫
扇ガ谷下町自治会	山村 剛	鎌倉由比ガ浜商店街振興組合	菊一 公明
蔵屋敷自治会	石川 隆	市民委員（公募）	山本 徳樹
御成町末広自治会 ●	奴田 不二夫	市民委員（公募）	村尾 厚子
小町二丁目自治会	小泉 親昂	市民委員（公募）	漢那 肇
由比ガ浜自治会	井上 嘉平	市民委員（公募）	天野 美恵子
塔ノ辻自治会	小森 良雄	市民委員（公募）	岩立 実勇
由比ガ浜中央自治会	中丸 憲治	鎌倉市交通政策研究会	坂本 邦宏
扇ガ谷泉ヶ谷町内会	加藤 佐紀子	鎌倉市交通政策研究会	エルファデ インク・ス・ザンネ
		鎌倉市交通政策研究会	青木 政行
		鎌倉市交通政策研究会	人見 好次郎

● 座長 ▲ 副座長は、第2回の専門部会で決定します。

第一回専門部会の風景



☆ 専門部会の内容

一 地区交通計画の考え方

市から、これまでの地区交通計画の取り組みと実施済みの施策について説明し、また併せて自動車利用の抑制策を基盤にした従前の地区交通計画から「歩行・居住環境の向上策」・「公共交通への転換策」・「自動車の使い方の工夫」の三つの施策を相互に関連付

けて交通の諸課題を解消していく新たな地区交通計画の考え方とし、その相違について説明を行ないました。

二 歩行・居住環境の向上策の意義

十七万人の居住者と千八百万人の来訪者が共生できる、住んでよかった、訪れてよかった”古都鎌倉のまちづくりを交通の面から実現するのが歩行者尊重道路です。

鎌倉地域で計画されている歩行者尊重道路は、

- ① 今小路通り歩行者尊重道路
- ② 小町大路歩行者尊重道路
- ③ 海浜公園周辺歩行者尊重道路
- ④ 長谷駅前歩行者尊重道路の四箇所です。

長谷駅前の県道を除いていずれの道路も幅員六から七米の歩道の無い生活道路です。この生活

道路に幹線道路の渋滞を逃れた通過交通が流入し車が溢れています。溢れた車は、路側帯をはみ出して走行し、歩行者が危険にさらされています。

この状況を解消するため、専門部会で議論を重ねながらハード（施設づくり）とソフト（交通規制）両面の計画づくりを進めていこうと考えています。

三 今小路通り歩行者尊重道路の計画から始める理由

① 今小路通り歩行者尊重道路は、過去（平成十一年四月から平成十三年五月まで）に社会実験やアンケートを実施した実績

② 平成十八年度からの道路改良や修繕工事

③ 今小路通りの周辺で商店街活性化事業等の計画

④ 西口駅前広場整備事業や市役所前交差点の改良事業

など、過去の実績と今小路通りを取り巻く環境が大きく動き出していることから早期の計画作りが必要と考えています。

四 整備に向けた取り組み

交通管理者をはじめ関係機関との協議調整の大切さは言うまでもなく、交通規制により影響を受ける地元の方や事業者の方への説明と意見収集を行い理解と協力を求めるとともに合意形成に向けた取り組みが必要と考えています。

☆ 質疑応答

次のような意見が、委員の方からありました。

- ・ 実行している施策でも、効果が無いものは見直すべきではないか。
- ・ 交通事故の分析を行ない、原

因を明確にして計画づくりを考えたらどうか。

今小路に関連する事業の予算を知りたい。

居住者と来訪者の分類や行動の解析はできているのか。

いろいろな考えが有るが、共通の理念と目指すものを共有することが必要ではないか。

目的地へ行くための案内板が無いために、観光施設や駐車場を探す車が迷っている。迷った車が生活道路に流入している。

今小路通りを検討するにあたり、尊重する歩行者は、観光客なのか居住者なのか、市はどちらを重点に考えているのか。

ロードプライシングは、何故できなかったのか。

狭くて危険な道路にいくつものクリーンステーションが点在しているため更に歩きにくくなっている。

専門部会で話し合った内容は、

別の組織（交通政策研究会）で検討することになるのか。

・ 車に便利なのか、人にやさしいのかにこだわることが大事である。「市の基本理念は人にやさしいまち」だから、車は

極力・遠慮するのだというポリシーを明確にしなければ合意形成に向けた説明や説得ができない。

これに対して、市は次のように回答しました。

現在、実施している施策の中で効果が上がらないばかりか逆に問題を指摘されているものもあり、単独で実施しても効果がないものも事実です。施策を実施するには、多くの方の協力や理解の中で実施している関係から、計画しているものも含めて検証してまいります。

また、今小路通りに関係している既存の資料やデータについては、専門部会の話し合いのため

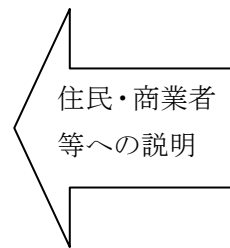
の材料として提供します。また話し合いの中で求められた新たな資料やデータは、委員の方や関係者の協力を得ながら調査・研究をしていきたいと考えています。これからもご意見をいただければ幸いです。

☆ 専門部会の予定

- 平成十八年五月ゝ
 - ・ 今小路通りの現状と体験
 - ・ 他の事例を研究
- 平成十八年六月ゝ
 - ・ 整備の基本的な考え方を議論
- 平成十八年八月ゝ
 - ・ 具体的な整備プラン（案）作成
- 関係機関との協議調整
- 平成一九年一月ゝ
 - ・ 整備プラン（案）
- オープンワークショップ実施
- 平成一九年四月ゝ
 - ・ 整備プランの再検討
- 平成一九年七月ゝ
 - ・ 関係機関との協議調整

平成一九年十月ゝ

整備プランの発信



合意形成

☆ 今小路通りの探索

ゴールデンウィークの五月三日（憲法記念日）に、専門部会の委員10名の方と今小路通りを二班に分かれて歩いてみました。これは、今後今小路通りの歩行者尊重道路の整備にあたりどのような問題があるのかまた、どの程度の自動車や歩行者が行き来しているのかを体験することに より、今後の話し合いや計画に生かしていこうとするものです。また、同時に主要地点で交通量調査

を実施しました。第二回の専門部会にデータと委員の皆様が体験した感想をお話いただきながら議論していきたいと考えています。

☆ 編集後記

多くの方が交通の問題に関心を持ち改善をしたいと考えていることが部会の発足と第一回目の部会でわかりました。

市民公募の申し込みには十名の申し込みがあり残念ながら五名の方には人数の都合から参加をお願いできませんでした。

また、五月三日の体験散策には、第一回の専門部会での提案にもかかわらず十名の委員が参加してくれました。当初は一時間の予定でしたが、体験散策と話し合いで二時間になっていました。

このように、委員や市民の方が熱心に取組む姿勢を肌で感じ改めて行政の責任を痛感しました。

専門部会の傍聴者募集

専門部会では、地元の方々を中心に計画を立ていきます。話し合いは、公開を原則とし、市内にお住まい、またはお勤めの方ならどなたでも傍聴できます。

第3回専門部会の開催日は、以下のとおりです。

○ 日 時 平成18年6月21日（水）午後6時から8時まで

○ 場 所 市役所講堂（第3分庁舎1階）会場の都合から10名までとさせていただきます。

今小路通り歩行者尊重道路専門部会事務局の市役所交通政策課（Tel.23-3000 内線 2511）へお申し込み下さい。

Fax 0467-23-8520 E-mail koutsu@city.kamakurakanagawa.jp